

# 事業強化と経営安定を目指して

# 元氣

## 総会開会の「挨拶」

理事長 安藤 忠

ここ数年、競争入札では多くの公園清掃を失い、今期は戸山公園を失いました。しかし、新宿区の公園清掃を取り、約80か所の公園のゴミ回収と言う、新しい仕事が増え二台の車を購入し三人の運転手を確保しました。

さらに安定した仕事を確保するため、五条・四十条や地方自治法の改正、厚生省の生涯現役の報告書を生かして、建交労高齢者部会とともに国や地方自治体へねばり強く要請行動を今まで以上に強めて行きたいと思えます。



総会終了。  
団結ガンバロー！

### 目次

- ・ 第九回総会の概要
- ・ 公益法人の認定を受けて
- ・ まんぷく座の活動紹介

## 総会の概要

七月六日全教会館大ホールにて開催された第九回総会では、参加人数が100名を超えました。さらに、高齢者の社会問題となっている「振り込め詐欺」を題目とした地域ボランティア新宿歌舞伎町まんぷく座による朗読劇を披露してもらいました。

地方自治体の財政難を受け、公園清掃の入札等も価格重視に方針が転化され、事業団の主力事業の柱である公園清掃事業がここ数年激変する事態となっています。その結果事業団の弱体化や存続を脅かすものとなっています。事業団運動は、労協センター、建交労と共に三団体が協力協同して進めてきました。この原点に立ち返り、三団体会のあり方を改善し、現在の仕事を守るとともに公共事業受注枠を回復し広げていくことが重要課題であることを確認しました。また地域の支え手になるNPO法人とし事業団独自の仕事起こしを本格化していきます。

厳しい雰囲気の中でも昼食休憩の間合いの朗読劇では、実際に被害にあった家族の手記を紹介、会場からは終始笑い声も聞こえ、皆で「詐欺かもよ」の歌を唱和しました。

事業団ニュース  
2014年9月

# No.34

## 来賓の方々

労協センター事業団東京事業本部 木下博之氏  
日本共産党都議会議員 小竹ひろ子議員  
建交労中央本部 神田豊和副委員長  
建交労都本部・高齢者部会 赤羽目寛顧問

## 総会での発言

議案の質疑・討論

総会での主な質問・意見は次の通りです。

【芝公園・菅 滝正さん】

人手不足で求人しているが応募して来ない賃金が安いせいではないか。また、理事会でなにを討議しているか判らない。役員選挙の際は立会演説会のようなことをやってほしい。

【三鷹・下谷 昌幸さん】

新宿その2で働いているが、時間短縮をしないでほしい、制服を一枚から二枚に増やしてほしい。



【新宿中央公園 高山賢一さん】 決算書に昨年の予算書をつけて、その考察をいただきたい。

考察ができていなければ今年の予算は組めないはず。それで21%でどうやって25%を出すのか。



【三鷹 茂垣 昌一さん】  
有給休暇を三日から四日以上にしてほしい。

契約金の消費税アップ分が上乘せされているので、その分給料アップされてもいいのではないか。



【江東 百合野 修さん】

作業仕様書を見たことが無く作業を円滑に進めると言われても良くわからない。理事が多いのではないかと、理事8名以上というのが3名でいいのではないかと、仕様書の点検・職場規律の内容と実例等教えてほしい。また経理の危機管理や労協への出向それによる事業部の応援等よくわからない。



【江東 青木 実さん】

江東は84箇所の公園清掃を行いながら、役所に砂ふるいの辛さを訴え、今期は別枠の案件で増収につなげた、また今年で終わるはずだった鳩の糞清掃も交渉で継続してもらった。役所とのコミュニケーションは重要です。

## 安藤理事長答弁

▼人員不足の現場が多く、ハローワーク募集も今年になって応募者が少ない。時給が安いとの指摘ですが、東京都の最低賃金が86

9円と決められ、さらに今年も上がります。

▼資金面では30円上げても500万円・50円上げると800万が必要になります。今年度は69万円の利益しかでていない事から非常に難しいという状況です。▼理事の選挙で立会演説会をしたらどうかについては検討したい。▼理事会の内容が伝わらないとの事ですが、支所会議で伝えていくよう徹底していきたい。▼熱中症対策はクールスカーフを近直配布するよう手配中です。▼環境整美の制服については月曜から土曜まで作業している人は2枚支給したい。▼決算書に前年の予算書を付けて、考察します。▼有給休暇については4〜5年論議した末決めた事で納得してほしい。▼消費税引き上げ分は契約金額に上乗せしてありますが同時に支払うわけです。事業団の増収にはなりません。▼理事の数が多いたの指摘ですが、NPO法人申請に際し定款が8名から15名で認可されています。今期のように増員やむなしの状況も出てきています。▼作業日誌のようなものだと判断しますが、現場によって難しい所もあり、職場規律の具体的な対処は無断欠勤と飲酒で飲酒は発見されると当該だけでなく作業現場を失うので注意しています。▼入札時事務局の前田事務員は入札勉強するために労協センター事業団へ出向しています。▼仕事確保の要請を聞いてくれる政党にお願いしています。

## 新役員の紹介



第九回総会で専務理事代行を承認いただいた事業部の藤田誠です。このような重責をお受けするのは身の絞まる思いです。高齢者事業団の取巻く状況は大変厳しいものです。全面的に仕事を受注してきた労協センターから私たち自ら仕事を創出できよう強く求められているからです。東京都や各自治体要請行動では建交労が影響力を発揮されずにいることも事実です。従来は組合・労協・事業団と三本足で支えてきたがいよいよ私たちは一本足で立つことを求められる時代がきたわけです。このすばらしい団体がいつまでも存続していくには公園清掃以外の事業展開を早急に進める必要があります。これこそみなさんの理解と協力なくしては実現できません。総会ではみなさんの待遇改善要求が多く出されましたがまず着すべきは経営立て直しです。微力ながら一旦拝命した以上は社務に専念する覚悟です。よろしくお願ひ致します。



# 公益財団法人の認定を受けて

公益財団法人ソーシャルサービス協会

常務理事 赤羽目 寛

政府は2000年の行政改革大綱を受けて明治31年以来110年ぶりに公益法人制度の見直しを行いました。(2008年12月から申請受付、2013年11月末申請終了)

これを受けて(財)ソーシャルサービス協会は公益認定を受けるべく検討を行い、2012年11月6日公益認定申請を行いました。その後内閣府公益認定等委員会事務局からは公益法人に相応した事業内容、管理体制、就業規則等諸規定の整備、会計処理、等様々な改善指導を受け、その内容に沿った改善を行った結果2014年6月30日公益認定を受けることが出来ました。

7月1日から公益財団法人ソーシャルサービス協会 理事長は神田豊和に代わりました。新法人はその目的である「高齢者・生活困窮者などの福祉増進と雇用機会の提供」を介護事業、清掃事業、ホームレス等生活困窮者の宿舎提供、自立のための就労支援事業、職業訓練、無料職業紹介事業等を通じて行う事となります。今後全国の事業団等とともに協力をしてこれ事業発展の為に奮闘したいと思います。

# ご縁

「田舎の学校に壊れたピアノが有るんだけどどうしたらいいだろう」

同じ団地に住む知人から相談を受けたのはお正月が明けたころ。どんなピアノか判らないので地元に関わり合わせてもらった。

「ベーゼンドルファーだつて」

彼の田舎は新潟市の東隣で五泉市といい再編で村松市が市名を変えた旧村松藩。その村松高校にピアノは有るといふ。

市内に学校出入りの楽器屋があるはずだから修理の見積もりを取ることを薦めた。何れにしてもベーゼンといえばスタンウェイと並ぶ名器である。「ドイツまで送るの？」幸いヤマハが日本の代理店なのでヤマハで修理することになるだろうが。見積もりがだが四〇〇万円だそうだ。「無理だね、あきらめよう」

「なんて事を言うのだ、ヤマハの一番高いグラランドピアノで六〇〇万円、ベーゼンは千二〇〇万円するのだ、四〇〇万円なんぞ安いものだ。お金なんか寄付を募ればいい、同窓会に声を掛けて、地元新聞に記事を依頼するんだ。集まらなければ募金コンサートを開いて、何年掛かってもいいんだから」

地元新聞に地域起こしの記事として案内が出ました。新潟同窓会と東京同窓会が競争をして募金を展開しこの5月「新潟で三五〇万円。東京で四〇〇万円。合計七五〇万円だよ」弾むようなご報告をいただきました。完成のお披露目は十月十一日だそうす。(遠山)



# とく報

臨時福祉給付金一万円支給  
今年度4月からの消費税率の引き上げで、主に住民税が課税されていない方には臨時福祉給付金の支給がされます。申請書受付期間は12月17日まで、申請書は6月中旬から順次郵送されます。申請方法は各市町村へ(非課税限度額については事務局まで)

認知症800万人と言われています。認知症でもケースによって(介護4など)障害者保険福祉手帳が取得できます。例えば医療費の払い戻し、各種税金の減免や控除、携帯電話の割引等事業者サービスです。(詳しくは事務局まで)

★クルスカーフ配布★  
W杯で日本のサッカーチームが使っていたものと同じクルスカーフを配布しました。色も同じでサムライブルー色です。従来のものに比べて品質も値段も高くなっています。未永く、大切に利用してください。

市民後見人養成基礎講習の受講生募集  
新宿区では認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が十分でない方を身近な立場で支援し、成年後見活動を行う市民後見人の養成講習を実施します。応募希望の方は9月3日/10月2日の説明会へご参加下さい。(詳細は事務局か新宿区社会福祉協議会へ)

### 団体紹介 市民後見を考える会

地域で皆さんと共に活動を！

私達は事業団総会で振り込め詐欺防止の朗読劇を行った団体です。当日は皆さんの真剣さに圧倒されました。2012年から成年後見制度の普及を分かりやすく寸劇で、同時に認知症800万人時代を迎え今後成年後見人の絶対的不足が予見される中、市民後見人の必要性を訴えています。事業団ではNPOとして地域を支える為に新規事業の掘り起こしを検討中だと聞いています。皆さんが地域の見守りや支える活動を始められ、私達は普及活動を中心に相互にコラボレーションが出来ればと考えます。



総会で披露していただいた  
市民後見を考える会の朗読劇

### 全国有料老人ホーム協会主催

#### 「第13回シルバー川柳」

高齢者が詠んだ川柳をご紹介します。皆さんも是非川柳を作ってみてはいかがでしょうか。投稿をお待ちしています。

■耳遠くオレオレ詐欺も困り果て

岩間 康之(男)兵庫県60歳(公務員)

■「先寝るぞ」「安らかにね」と返す妻

朝倉 道子(女)埼玉県71歳(主婦)

■骨が減り知人も減るが口減らず

上川 康介(男)広島県53歳(公務員)

■白内障術後びっくりシミとシワ

村川 清嗣(男)大阪府71歳(無職)

■暑いのでリモコン入れるとテレビつく

佐々木郁子(女)宮城県75歳(無職)

■検査あと妻のやさしさ気にかかり

細野 理(男)岐阜県63歳(自営業)

■寝て練った良い句だったが朝忘れ

久保 静雄(男)埼玉県73歳(無職)

### 仲間の消息

(入会者名簿)

江東/山口高照 墨田/米田博  
足立/西澤史行 山下茂夫 田畑満義  
新宿/石川武秀 兼田弘 轟 幸夫 吉野寿  
朗 金子忠志 小川政宏 佐々田敬  
板橋/長野泰行 猿田利夫 練馬/武藤洋治  
森田裕久

(退会者名簿)

江東/臼井満 足立/佐藤シズエ 芝  
高野政市 文京/末吉末吉 林 宏美 練馬  
/菊池信次 板橋/石山昭一 伊藤幹生 三  
鷹/清水康博 武蔵野/新藤勝利

### あとがき

(財) ソーシャルサービス協会が「公益財団法人」になりました。平たく言えば一般財団法人よりも「公益性」認められ社会的信用が高まると言う事になり画期的な前進です。今後の新規事業の拡大に繋げていく上で有利に活用できるということですから生まれ変わったソーシャルサービス協会の活動に大いに期待しましょう。ちなみに私たちの知る公益法人としては日本相撲協会があります。相撲とかけて公益法人と解く、そのころは…元気に前にすすもう！！

発行 事業団機関紙編集事務局  
新宿区中落合 3-18-3  
東京高齢者就労福祉事業団事務所内  
電話 03-3951-7336 HP <http://www.tokyo-koureisha.com/>